



運用ルール作り

今回のテーマは「EAの運用ルール」という内容でお話ししていきます。  
既にみなさんは、色々なEAを使用していると思います。EAの最大の特徴は、  
「裁量トレードをしなくても、プログラムが自動で取引をしてくれる」こと。なんですが、  
これを「勝手にパソコンが稼いでくれる」と勘違いしてしまう人が本当に多いです。  
EAと上手く付き合い利益を継続的に出し続ける為には、  
「決められたプログラムをよく理解して、それを使いこなすこと」です。

僕がEAという言葉を最初に聞いた時は「EA？なんじゃそりゃ」です。笑  
EAとは「エキスパート・アドバイザー」の略語で、出来る事と出来ない事が明確に切り分かれています。  
例えば、投資家が決めたロジック通りに自動でエントリーや利確を行う事は出来ますが、その一方で、  
臨機応変な相場への対応や、ファンダメンタルズ（相場の流れを決める根本的な事象）には対応出来ません。  
僕は最初にコレを理解しておらず、EAに任せっぱなしにしました。めっちゃ楽しんで稼いでました。  
しかし途中で「勝てるけど負けもある。この差は何だろう？」と思い、EAの特性を片っ端から調べました。  
色々調べていくうちに、EAには作成した投資家の知識と経験が多分に含まれており、EAを100%分析する  
ことは不可能と判断しました。なので流れに逆らわずに、EAに適した運用ルールを作ろうと考えました。

今回はその運用ルールの作り方を公開しますので、こちらをぜひ取り組んでみてください。  
これがあるのとないのでは、「運用中のストレス」が雲泥の差です。

（僕が多額の損切りに踏み切れたのは、この運用ルールを決めていたからです。）  
この世の中、どんな事にもルールが存在します。そのルールは会社や誰か偉い人が決めたもので、そこに色々な人  
が乗っかっているだけです。しかしEAの運用ルールは「自分との向き合い方」により人それぞれルールが違って  
きます。ですから、「自分が納得するルール」を決める事が極めて重要になります。

## 前提条件の統一

みなさんは、ロスカットされた事がありますでしょうか？

ロスカットされた経験がある人は、これからする説明の意味がよくわかると思います。未経験の方はイメージが沸きづらいと思いますが、そのうち必ずロスカットを経験する時が来ますので、真摯にイメージして下さい。

ロスカットされた経験がある人と無い人では、相場に対しての「恐怖感」が全く違います。僕の過去の経験では・・・喪失感がすっっっごいありました。笑  
本当に何にも手につかないほど落ち込みます。言い表せないほどの感情になります。でも、そうならない様にするのが「運用ルール」です。

決して楽観的に作らないで下さい。それは自分に跳ね返ってきますので。ここでしっかりと決められたら、運用が後々とても楽になりますので、長期的にEA運用を楽しめるルール作りをしていきましょう！

## ロスカットにあった「絶望感」を分析する

なぜ、これほどまでの絶望感があるのか？

ここにルールを決める「土台」が隠れているため、  
まずは、この「土台」を探すことから始めます。

- ・損切りをしなかった（出来なかった）のはなぜか？
- ・含み損がどんどん膨れていくのに、なぜ「見ている」だけだったのか？
- ・どこかで「相場が回復する」という発想は何の根拠だったのか？
- ・なぜ推奨ロットよりも高くしてしまったのか？

など、あくまでこれらは一列です。

理由は全て自分の中にあります。これ以外にも様々な理由があると思います。

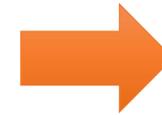
この分析で出来るだけ理由を多く書き出して下さい、どんな些細な事でも構いません。

コツは「緊張した・不安になったなどの理由」を見つけることです。

## ドキドキした理由を細分化する

### 【現象】

- 「お金を失ってしまったのが辛い」  
⇒復活できないほどの大金を入れている。
- 「あの時損切り出来たはずなのに出来なかった」  
⇒損切りに対してマインドブロックがある。
- 「推奨の時間設定があるのに推奨外の時間も稼働した」  
⇒もっと稼ぎたいと欲が出てしまったから。
- 「一気に稼ぎたい・稼ぐのが面白くロットを上げた」  
⇒稼いだ後のイメージに強く引っ張られている。



### 【まとめ】

資金の  
見直し

損切りは  
お金を守る

お金に対して  
執着を減らす

ロット表を  
再度見る

上記のように、現象をまとめ簡略化すること。

それを元に資金管理を徹底する「運用ルール」作成に入ります。

コツは「**ストレスフリー**」になれるルールを作ることです。

## 運用ルール作り（例として僕のルールです）

- 資金はどうか？
  - ①損切りしてもよい様に毎月余剰分を入れる。
  - ②1口座にまとめるのではなく、最低2つ以上の口座に150万以上入れる。  
（分散投資）
  - ③元金で運用し、利益が出たら月末に別口座に利益を資金移動する。  
（1ヵ月でA口座で150万⇒180万になったら利益の30万をB口座に移動する。  
これを5ヵ月繰り返せばA口座と同様のB口座が完成するので、それを更に  
A+B⇒C口座に移動する。前回は5ヵ月かかったが、2口座あれば2.5ヵ月で  
Cが完成。このように資金で資金を増やし、かつ、リスク分散する。）
  - ④僕は特段利益が欲しいわけではない。仕事で十分なので、  
利益が出ても何とも思わない。
  - ⑤口座は150万にならないと稼働させない。

## 運用ルール作り（例として僕のルールです）

- 損切りはどうか？

A：ロットが高い場合

①損切りは資金に対して20%以上膨れたら行う。

②損切り＝マイナスが出る。では無く「150万ある資金を守る行動」として、必要であれば即刻行う。

③損切りした後は、その日+明日ぐらいまで相場を見ない。

（見ると「あの時損切りしてなければ・・・」と考えてしまうので、精神に負荷がかかる。それ故に見ない）

B：ロットが低い場合

損切りは一切しない。

C：AB共通

経済指標や指標以外の重要な出来事（中間選挙や自然災害等）は敏感に察知してEAを停止させる。（実質稼働は月15日程になります）

## 運用ルール作り（例として僕のルールです）

- お金に対する執着はどうか？

①僕は、物欲があまり無い（例えば時計が欲しいや、洋服が欲しい）ので、お金を多く持っていてあまり意味が無い。と捉えています。

恐らくみなさんも一度は考えたことあると思いますが「これで稼げたら仕事辞めよう」という考え、これ自体が「ハイリスク」です。

EAのルールを決めないまま進めたら、必ずロスカットに出会います。

その時に仕事をやめていたら他の収入源が無い事になるので、

EAで稼げても仕事は続ける。

そうするとEAの利益に対しては、良い意味で無関心になります。

②1日よりも、1ヵ月単位でしか利益を見ない。

## 運用ルール作り（例として僕のルールです）

- ロットの管理を徹底する。（エクセルの表です）※超安全運用してます。
  - ①エクセルの表（システム理想値計算）を使い、資金に対して20%以上含み損が発生したら損切りする金額を算出する。その金額が納得出来るロットを見つける。

（通常であれば「ロット⇒利益⇒含み損」という考え方が一般ですが、僕は逆に「含み損⇒ロット⇒利益」の順番で考えて資金とロットを決定します）
  - ②最初は150万スタートにしてマイクロの0.3~0.5あたりで運用し、2カ月の利益を算出します。その後に元金と利益の合計が200万に到達すれば20万を別口座に資金移動して、元金を180万にします。180万を基準にロットを0.4~0.6あたりで運用します。

（変にロットを固定にすると時流に合わない可能性があるので、変動にします）

## 運用ルール作り（例として僕のルールです）

- EAを停止するタイミングは？

①基本スタンスは停止しないです。

②月末月初は大口投資家や機会投資家（ファンドやリート）の利益確定時期になるので、相場が荒れる可能性が高いです。その為、停止します。

③指標が連発するのが基本ですので、注目度が高い時期は停止こそしませんが、相場の流れをよくみます。（チャートの1D・4H・1Hのみ）

④テロや自然災害でも相場は荒れます。（3.11、9.11、テロ、地震、火事など）それは誰にも予想できないので、しかたないと割り切ります。

⑤米国の選挙や日本の日銀の発言には常に目を光らせ、不安定な時はいつでも停止出来る動きに変えます。

上記内容は、あくまで僕の運用ルールです。

みなさんも、自分が納得出来るルールを作ってみて下さい。

一度作ればその後の運用がかなり楽になり、安心してEAを使うことが出来ます！